

第4回トルコ折り紙コンテストの開催（報告）

【日時】2017年10月20日（金）14:00～16:00

【場所】ブルサ 私立タン学園

【主催】在イスタンブール日本国総領事館、
ウルヤマ・ブルサ日本友好協会、

【協力】ブルサ市

10月20日（金）、在イスタンブール総領事館は、ウルヤマ・ブルサ日本友好協会との共催で、「ブルサ日本文化週間2017」の一環として、ブルサ市内の私立タン学園講堂で、第4回トルコ折り紙コンテストを開催いたしました。

今年で4回目を迎える同コンテストは、トルコの子どもたちを対象に、年齢グループ別に、①伝統的折り紙の部、②新スタイルの部、の2部門で行われるものです。江原総領事が審査委員長を務め、数百点の力作の中から、受賞作品が選ばれました。

表彰式で挨拶を行った江原総領事は、この取り組みをリードしてきたハーカン・カプラン・ウルヤマ・ブルサ日本友好協会会長に敬意を表しつつ、トルコの子どもたちが折り紙を通じて日本の文化や日本に親しみを持ってもらえれば嬉しいとして、「参加者全員に一位を挙げたい気持ちです」と参加者の取り組みを讃えました。

表彰式では、順位が発表されるたびに歓声上がり、一人一人にメダルが授与されました。また、イスタンブール在住の専門家・安達智恵子さんが、折り紙の歴史や成り立ちをレクチャーし、終了後にワークショップも行いました。

なお、開会に先立ち、トルコ公演中の世界的に活躍する和太鼓グループ「鬼太鼓」が、特別ゲストとして記念演奏を行いました。



江原総領事より表彰される
コンテスト入賞者



ハーカン・カプラン・ウルヤマ・ブルサ友好協会
会長より表彰されるコンテスト入賞者



総領事夫妻と記念撮影



折り紙指導教員たちとの記念撮影



折り紙コンテストの後ワークショップに参加した子供達の様子



折り紙コンテストの様子を報じるメディア新聞記事



折り紙コンテストでの鬼太鼓座特別演奏